

# ヘルスケア産業研究会 第3回セミナー

## テーマ:介護補助器具



少子高齢化に伴う医療・介護負担が急増する中、健康やスポーツへの関心、健康寿命の延伸を背景にヘルスケア産業が急速に成長しております。こうした中、富山県新世紀産業機構では、富山県と共同で、「ヘルスケア産業研究会」を設置し、本県の多様なものづくり産業の集積や基盤、特色ある企業のコア技術等を活かしたヘルスケア産業分野への参入と、新製品開発・新事業創出の推進を目指しております。本セミナーでは、介護補助器具分野での研究開発を目指す企業や、同分野への関心がある企業を対象に、「人間計測と福祉技術の研究開発」について、ご講演いただくとともに、会員企業同士の交流を図ります。

**日時** 2019年1月16日(水) 13:30~16:00

**会場** 富山県民会館 706号室 (富山市新総曲輪4-18 TEL:076-432-3111)

**定員** 先着20名 参加無料

### PROGRAM

13:30-13:35 開会挨拶

13:35-14:35 講演

「生き甲斐あるバリアフリー社会に向けた  
福祉テクノロジーの異分野連携による研究開発」

国立研究開発法人産業技術総合研究所  
人間情報研究部門 副研究部門長

いの しゅういち  
井野 秀一 氏

14:45-15:45 情報交換会

《参加申込書に出欠を記載ください》  
・講師の先生・参加企業同士の交流タイム  
・自己(企業)紹介、今後の取り組み等

15:45-16:00 事務連絡

16:00 閉会

主催 富山県・(公財)富山県新世紀産業機構  
【お問い合わせ先】(公財)富山県新世紀産業機構 イノベーション推進センター プロジェクト推進課  
〒930-0866 富山市高田529 TEL:076-444-5608 FAX:076-444-5630  
担当:齊藤、長谷川 e-mail: m.hasegawa@tonio.or.jp

# 講師紹介

## 講演

国立研究開発法人産業技術総合研究所

人間情報研究部門 副研究部門長

井野 秀一 氏

「生き甲斐あるバリアフリー社会に向けた  
福祉テクノロジーの異分野連携による研究開発」

### 【略 歴】



1993年北海道大学大学院工学研究科生体工学専攻博士課程修了  
博士(工学)

1991年日本学術振興会特別研究員(DC)

1993年北海道大学電子科学研究所助手

1995年同講師

2003年東京大学先端科学技術研究センター助教授

2008年(独)産業技術総合研究所主任研究員, 2010年同研究グループ長

2017年同総括研究主幹. 現在, 同副研究部門長. 筑波大学連携大学院教授  
(兼任). 健康・福祉工学, 生体医工学, ヒューマンインタフェース等の  
人間支援工学に関わる学際的研究・教育および機器開発に幅広く従事

### 【講演概要】

科学技術による日常生活の環境向上と医学の進歩により、日本では長寿化が大きく進み、人生80年の本格的な高齢社会を迎えています。平均寿命の延伸は、様々なライフステージでの人々の活躍のチャンスと選択肢を広げることにつながり、「夢の扉」と言っても過言ではありません。しかし、不慮の事故や大病、加齢に伴うフレイルなどにより、日常生活を送る上で何かしらの障害(バリア)を抱えることもあります。そこで、本講演では、生き甲斐ある「バリアフリー社会」と「健康寿命延伸」に向けた「福祉テクノロジー」の研究開発の試みについて、人間計測(生理・心理)や機能材料などの基礎研究から、異分野・産学官連携による機器開発、そして、福祉・リハの現場での気づきの大切さについて、これまでの実践例(動作サポート・情報バリアフリー・生活習慣病予防・食べる楽しみの支援技術など)に基づいて紹介します。

## 参加申込書

必要事項をご記入の上、1月9日(水)までにFAXにてお申込み下さい。  
F A X : 076-444-5630 (事務局: 富山県新世紀産業機構イノベーション推進センター内)

会社・団体名		
TEL		FAX
氏 名	役 職	情報交換会
		出席 欠席
		出席 欠席
		出席 欠席

### 【お願い】

情報交換会にご参加の方は、会社案内・パンフレット等、参加の皆様にご配布できる資料を準備いただけませんか。